

# 平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	保育所改修事業			会計	款	項目	大専	小専
政策	O4	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	保育課			
施策	4-1	安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり		主管課長	浅水 透			

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	公立保育所の維持管理	意図	保育所の建物の老朽化により、持続し維持するため改修を行う。
事業内容	入所児童の安全安心はもとより、災害時における避難場所としての機能を確保する。			
事業開始から現在までの状況変化	計画的に公立保育所の整備・改修を行ってきた。平成21年度1か所改修、平成22年度 向小金保育所廊下補修、平成25年度 江戸川台保育所屋上防水及び外壁塗装、平成27年度 江戸川台保育所隣地側境界ブロック補修、平和台保育所床改修、平成28年度 向小金保育所屋上防水及び外壁塗装、平成29年度平和台保育所屋上防水及び塗装改修工事			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	施設改修等の保育所数	2	1	1	箇所	→→	
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
指標で表すことができない定性的な成果	公立保育所中4箇所の屋上防水及び外壁塗装改修工事が終了した。				目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 公立保育所の全ての建物の耐震は終了したが、ほとんどが築40年以上の建物であることから、今後、計画的に外壁及び内装、屋根の補修等が必要となる。			
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		11,010,040	17,782,900	11,154,134				
事業費(b)(円)		4,145,040	17,096,400	10,482,934				
うち一般財源		4,145,040	17,096,400	10,482,934				
職員給与費(c)(円)		6,865,000	686,500	671,200				
人役・職員(人)		0.80	0.10	0.10				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)		0.50						
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	平和台保育所の屋上防水及び外壁塗装工事を行う。	③取組の課題	改修工事は、入所児童を年間受入れるため、タイミングを検討する必要がある。
②今年度(H29)に実施した取組	実施計画に準じ、平和台保育所の屋上防水及び外壁塗装工事を行った。	④今後(H30以降)の改善計画	向小金保育所の公共下水道本管接続工事を行う。